

2025 年 12 月 10 日

報道関係各位

株式会社東京ドーム

東京ドームシティに「ゴジラ」来襲。**屋外型ARアトラクション「ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム」****東京ドームシティ アトラクションズでしか味わえない、究極の臨場感を体験せよ。****2025年12月17日(水)オープン**

株式会社東京ドーム(本社:東京都文京区、代表取締役社長 COO:長岡 勤)は、2025年12月17日(水)に、Graffity株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:森本 俊亨)と共同開発した屋外型ARアトラクション「ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム」を、東京ドームシティ アトラクションズ(東京都文京区後楽1-3-61)バイキングゾーンにオープンします。

本アトラクションは、ヘッドマウントディスプレイを装着して体験する、常設型・屋外型・同時多人数対応のARアトラクションとしては世界でも類を見ない試みとなります。最新のAR技術と高性能ヘッドマウントディスプレイを用い、目の前の風景に実物大の「ゴジラ」が出現します。プレイヤーは同時に体験する他のプレイヤーと共に、ゴジラの迫りくる脅威を間近に感じながら東京ドームシティ防衛のために立ち向かいます。「現実」と「仮想」が重なり合うことで、見上げるほどの巨大なゴジラが視界いっぱいに広がり、大気を震わす咆哮、大迫力の熱線など、まるで映画のワンシーンに入り込んだかのような臨場感と緊張感を体験できます。

また、ゴジラの3Dモデルおよびアニメーション制作は、『ゴジラ-1.0』『シン・ゴジラ』を手掛けた日本屈指の映像制作プロダクション・株式会社白組が担当しています。さらに、キャラクター声優は、小山 力也氏と伊瀬 茉莉也氏に務めていただき、音声演出の面でも、臨場感あふれる世界観が実現しました。東京ドームシティでしか味わえない、これまでにない没入型の体験をお楽しみください。

**【『ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム』 概要】**

◎営業開始日:2025年12月17日(水)

◎場所:東京ドームシティ アトラクションズ内 バイキングゾーン(屋外)

◎料金:1,300円(税込)

※ワンデーパスポート・ライド5・アトラクション1回券・イルミライド3・東京ドームシティ まるごとパスポート対象

◎体験時間:約10分

◎利用規定:10歳以上(10~12歳は保護者の同意と同行が必要)

◎利用人数:同時参加最大10名

◎公式サイト:<https://www.at-raku.com/event/tdc-godzilla-ar/>

■『ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム』のポイント

①現実世界 × AR技術 × 高性能ヘッドマウントディスプレイによる究極の没入体験

本アトラクションは、AR(拡張現実)技術を活用し、現実世界とデジタル映像が融合する新しい体験を提供します。参加者が立つその場所に実物大のゴジラが突如出現し、迫りくる脅威を、“自分の視点で見上げる”ゴジラによって体感できます。

②最大10名での同期通信プレイ

本アトラクションは、最大10名が同時に参加でき、各プレイヤーの視界や動きをリアルタイムに同期させることで、高い一体感と臨場感を実現します。仲間の存在をその場で感じながら、協力してゴジラの脅威に立ち向かう“共闘体験”をお楽しみいただけます。

③白組が手掛ける、“本物”の迫力

本アトラクションのゴジラの3Dモデルおよびアニメーション制作は、『ゴジラ-1.0』『シン・ゴジラ』を手掛けた日本屈指の映像制作プロダクション・株式会社白組が担当。さらに、株式会社白組の上西 琢也氏が制作した『ゴジラVSメガロ』『ゴジラVSガイガンレクス』に登場するゴジラを採用し、“本物の迫力”を提供します。



■作品ストーリー

目の前に広がる東京ドームシティは、多くのお客様で賑わっている。いつもと変わらない平穏な風景。だが、それは一瞬にして崩れ去る。思わず見上げ、あまりの大きさにのけぞる。突如来襲したのはそう、「ゴジラ」だ。ゴジラは一步、また一步と東京ドームに向かって歩を進める。君たちの任務はただ一つ。対G特殊弾頭ミサイルでゴジラをロックオンし、特殊な“落とし穴”へ誘導、冷却装置で完全に無力化することだ。ここにいる大勢を救えるのは、君たちしかない。特G隊のタキノのもと、HMD式対G作戦遂行支援システム「G-SCOPE」を身につけ対G防衛線に参加せよ！—諸君の無事と健闘を祈る。

■キャラクター声優

本コンテンツのキャラクター声優を小山 力也氏(主な出演作品:「名探偵コナン」毛利小五郎役)と、伊瀬 茉莉也氏(主な出演作品:「HUNTER×HUNTER(第2作)」キルア=ゾルディック役)に務めていただきました。



小山 力也氏



伊瀬 茉莉也氏

■株式会社白組 上西 琢也氏 コメント

かなり近い距離感でゴジラを見られる、迫力のある作品になっていると思います。ゴジラのデータも本編のモデルを元に作っていますので、まさに本物そのものが目の前のすぐそこで動いているという「存在感」を味わえます。実際の東京ドームシティで立体的に見えるゴジラの存在感は、新鮮な体験になると思います。



■Graffity株式会社 代表取締役社長 森本 俊亨氏 コメント

Graffityは「ARでリアルを遊べ」をミッションに、現実とデジタルを融合した体験を通して、人々のつながりを豊かにすることを目指してきました。本作品は、その集大成となるプロジェクトの一つです。東京ドームシティという“リアルな場所”にゴジラが現れることで、お客様が同じ驚きと興奮を共有し、思わず誰かと語り合いたくなるような体験を生み出せたと考えています。ARならではの臨場感と、屋外・多人数ならではのスケール感を兼ね備えた、これまでにないアトラクションとなりました。ぜひ多くの方に、この新しい体験を通じて、リアルな場でしか生まれない熱狂と一体感を味わっていただければ幸いです。



■グッズ情報

「ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム」のオリジナルグッズの販売を予定しています。



TM & © TOHO CO., LTD.



TM & © TOHO CO., LTD.



TM & © TOHO CO., LTD.

左から「ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム」ステッカー（ロゴ、カラー、白黒） 各660円（税込）

「ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム」缶バッジ 660円（税込）

「ゴジラAR ゴジラ VS 東京ドーム」アクリルキーホルダー 880円（税込）

◎販売場所

ステッカー：STKRS（アトラクションズ/バイキングゾーン）

缶バッジ、アクリルキーホルダー：THEお土産SHOP（アトラクションズ/バイキングゾーン）

※画像はイメージです。

※本リリースの内容は変更になる場合があります。

【お客様からのお問い合わせ先】

東京ドームシティ アトラクションズ TEL.03-3817-6001

【コンテンツ開発・XR アトラクションの展開、協業に関心のある企業様からのお問い合わせ先】

（株）東京ドーム 新規事業室 安間・名和・下山・高橋・小島

〒112-8575 東京都文京区後楽 1-3-61

TEL.03-3817-6724 / Mail: td_xr_contact@gms.tokyo-dome.co.jp